

「尾張旭市 長池池こねイベント」

水土里ネット愛知用水

平成27年10月24日（土）尾張旭市城山町地内にある農業ため池、長池にて池こねイベントが開催されました。このイベントは長池池こね実行委員会が主催し、地元の小学生児童や住民を対象に、尾張旭市が企画・運営するイベントで、水土里ネット愛知用水もこのイベントに協力しパネル展を行いました。

イベント協力者である濁池地域保全の会 田口代表より、「昔は、ため池の機能を守るために地域活動として定期的に池こねが行われてきたが、最近ではそういった地域活動も少なくなり多くのため池で池干しが行われなくなりました。今回、50年ぶりに池こねが行われ、とても貴重な体験が出来ました。皆さんで地域の環境を守っていきましょう。」というお話を聞かせて頂きました。

池こねに参加した児童は、地引き網を使って魚を浅瀬に追い込んだあと我先にと池に入り、大きな魚を捕まえて誇らしげな笑顔を見せていました。また、長池に生息している生き物の展示もあり、多種多様な生き物を間近で観察することが出来ました。

水土里ネット愛知用水のパネル展は、愛知用水の水がどのように届くのか、森と水の関係をテーマに展示しました。パネルを見た方から「おいしい水が大好きなので、森の恩恵を大切にしたい。」「普段、あたりまえのように使っている水に、沢山の人の苦労があったことを感じた。」といった感想を頂きました。

このイベントを通して、水源の森や農業ため池の大切さと、守っていくことの必要性を多くの方にPR出来たと思います。



沢山の方にパネルを見て頂きました



捕獲開始！！



ため池の生き物展示



魚をたくさん捕まえました